

天と心

「天」とは何でしょうか。両手を広げた人の姿を象った「大」の上に「一」を置いたものがその文字の成り立ちです。それは、人の上に無限に広がる人智を越えた存在。「天」は中国思想の根幹を成す万物の創造主であり、育成者であり、そして宇宙を動かす真理でもあります。

一方、「心」はそもそも心臓の形を表したものです。意味するところは目に見えない精神作用であり、理性・感情・意志・知識など、人の思考や言葉を支配し、行動の原動力となるものです。

本展示では、上條信山作品から人智を超えた「天」と人の行動を決定づける「心」の二文字を追っていきます。造形、語意の両面から作家の心象世界を解き明かそうとする試みです。



《天下帰心》 1965年

